

佐藤 優さん（博士前期課程2年）が化学工学会室蘭大会 2018 において関東支部長賞（奨励賞）を受賞しました

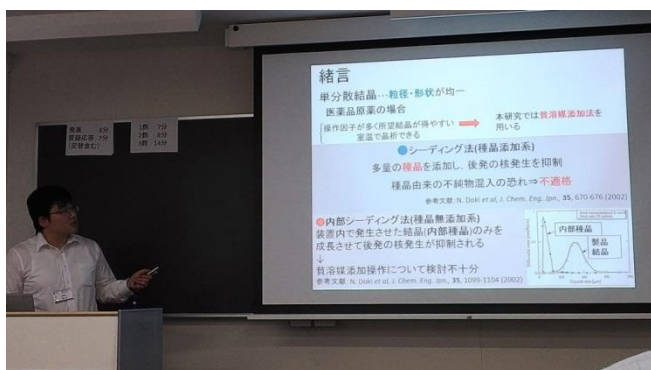
平成30年8月20日から21日にかけて室蘭工業大学で行われた化学工学会室蘭大会2018において、大学院自然科学研究科材料生産システム専攻素材生産科学コース・博士前期課程2年の佐藤 優さんが関東支部長賞（奨励賞）を受賞しました。

医薬品の有効成分である原薬の結晶粒径を均一に揃えることで、生体内における原薬の溶解と吸収のタイミングが調節されるなどの利点が見込まれます。佐藤君は、原薬製造工程で用いられる貧溶媒添加晶析法において、貧溶媒の添加操作を結晶核の発生と成長の2段階に分割する「2段階貧溶媒添加法」を新たに開発し、従来法の改良に成功しました。佐藤君の今後の活躍が期待されます。

発表者：佐藤 優（新潟大学大学院自然科学研究科・博士前期課程2年）

（指導教員：三上 貴司 准教授）

演題名：アセチルサリチル酸の非線形貧溶媒添加晶析における粒径分布挙動



佐藤 優 君

（左）口頭発表の様子、（右）表彰状とともに（右端が佐藤君）